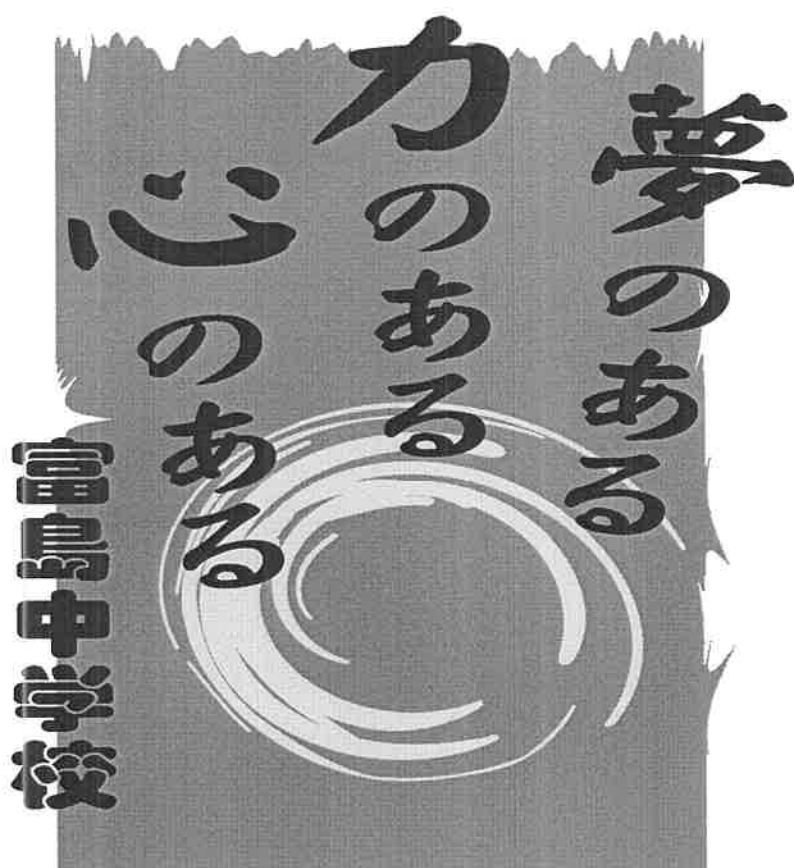


令和4年度新入生保護者説明会資料



令和4年1月18日(火)

日向市立富島中学校

日向市大字日知屋8272番地2
TEL 52-4754

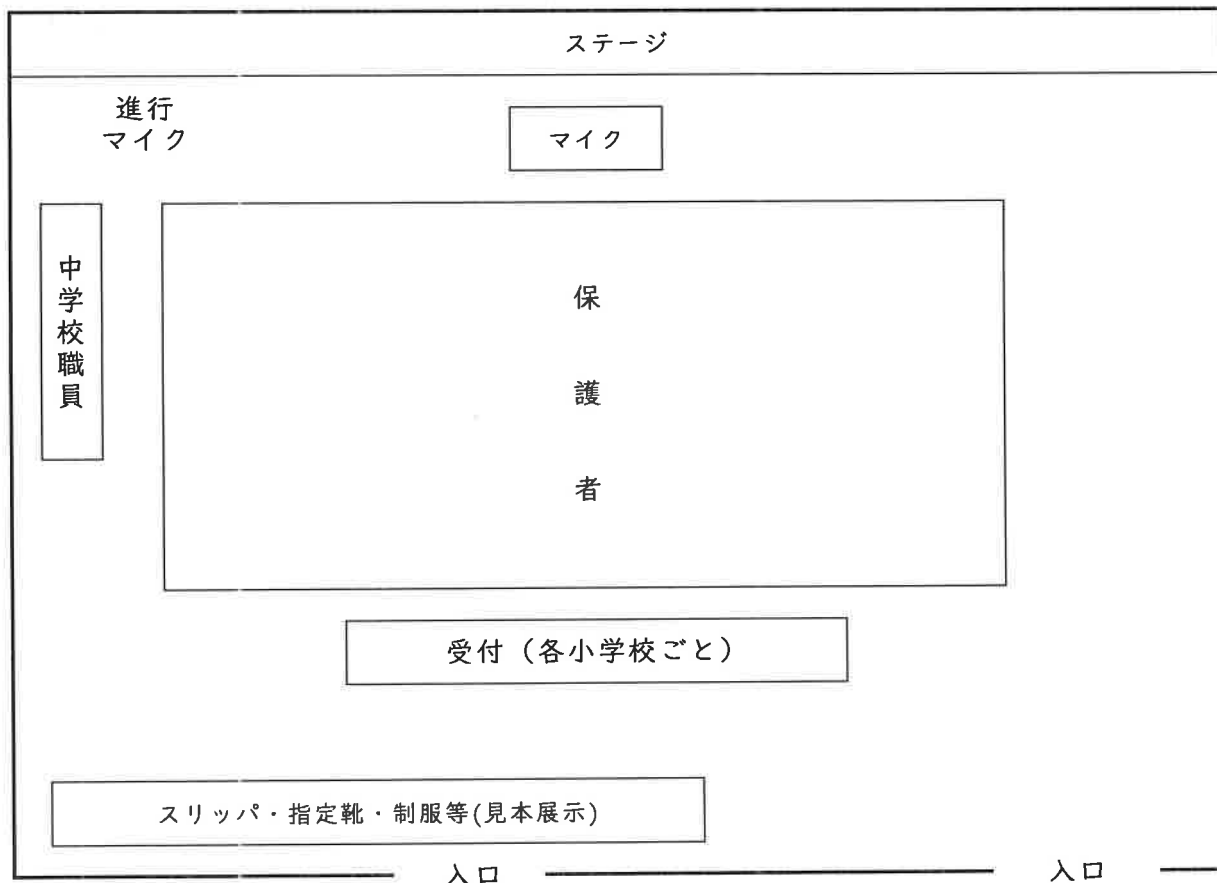
< 日 程 >

入学説明会

15:15～16:05

- 学校長あいさつ
- 説明
 - ・ 学校の概要
 - ・ 中学校での学習面について
 - ・ 中学校での生活面について
 - ・ 学校納金について
 - ・ 令和4年度入学式について
 - ・ その他
- 質疑応答

説明会会場図(体育館)



令和3年度「学校経営の基本構想」

本校の経営理念
夢のある 力のある 心のある 学校の創造

学校教育目標
夢をもち 生きる力を身につけ 美しい心をもった生徒の育成

実現のために

学校経営ビジョン

家庭・地域から信頼される学校づくりを推進することを通して、これからの時代を生き抜く生徒の育成を図る。

行動指針

◎信頼

↳ 主体的 ・ 利他的 ・ 向上的

I 生徒指導の徹底

- 1 生徒理解、積極的な生徒指導の充実
- 2 望ましい人間関係づくりの推進
- 3 生徒会活動・ボランティア活動の充実
- 4 基本的な生活習慣の確立と「凡事徹底」
- 5 規範意識の確立

II 心と命の教育の充実

- 1 道徳教育・人権教育の充実
 - 美しい心の醸成
- 2 食育の充実、部活動の活性化
 - 体力の向上
- 3 防災・安全教育の充実
 - 自らの命を守る態度の育成

III 学力向上の推進

- 1 分かる授業・心に残る授業の構築
 - 基礎的・基本的な知識・技能の習得
- 2 SDGsの取組を全教育活動へ展開
 - 考える力・表現する力の育成
- 3 学習規律・家庭学習習慣の確立
- 4 評価に基づいた指導方法の工夫・改善
- 5 特別支援教育の充実

IV 家庭・地域との連携

- 1 積極的な情報発信
- 2 キャリア教育（ふるさと学習）の充実
 - 「学びに向かう力」の育成
- 3 小中連携の推進
- 4 家庭・地域との連携の推進
 - ・ コミュニティ・スクールの充実
 - ・ 地域学校協働本部の運用

ほんじてってい

凡事徹底

当たり前のことが当たり前できるように、

学校一丸となって取り組んでいきます。

「時を守り」 2分前着席・1分前黙想

「場を清め」 気づきの清掃・整理整頓

「礼を正す」 あいさつ・返事

学校の概要

1 在籍数(生徒数)

令和4年1月14日現在

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	学年計	総計
1年	29	29	25	29	28	1	5		146	439
2年	38	36	38	39		1	2		154	
3年	35	35	34	32				3	139	

2 校時表(令和3年度)

○ 8時00分登校(教室着席)

月 火 木 金	
朝自習	8:00~ 8:20
朝の会	8:20~ 8:30
1	8:40~ 9:30
2	9:40~10:30
3	10:40~11:30
4	11:40~12:30
給食	12:30~13:10
昼休み	13:10~13:55
清掃	13:55~14:05
5	14:15~15:05
6	15:15~16:05
帰りの会	16:10~16:20
生徒下校	16:20~

○ 授業時間50分

水(5時間授業)	
朝自習	8:00~ 8:20
朝の会	8:20~ 8:30
1	8:40~ 9:30
2	9:40~10:30
3	10:40~11:30
4	11:40~12:30
給食	12:30~13:10
昼休み	13:10~13:55
清掃	
5	13:55~14:45
帰りの会	14:50~15:00
生徒下校	15:00~

※ 令和4年度は、校時程が変更されることもあります。

3 年間授業時数（令和2年度）

学 年		第1学年	第2学年	第3学年
必修 教科 科	国 語	140 (4)	140 (4)	105 (3)
	社 会	105 (3)	105 (3)	140 (4)
	数 学	140 (4)	105 (3)	140 (4)
	理 科	105 (3)	140 (4)	140 (4)
	音 楽	45 (1.3)	35 (1)	35 (1)
	美 術	45 (1.3)	35 (1)	35 (1)
	保健体育	105 (3)	105 (3)	105 (3)
	技術・家庭	70 (2)	70 (2)	35 (1)
	外国語（英語）	140 (4)	140 (4)	140 (4)
道 徳 科	35 (1)	35 (1)	35 (1)	
学 級 活 動	35 (1)	35 (1)	35 (1)	
総合的な学習の時間	50 (1.4)	70 (2)	70 (2)	
年間授業時数	1015	1015	1015	

※（ ）は週あたりの時数

4 部活動（令和3年度）

- 運動部……野球部、サッカー部、ラグビー部、バレーボール部(女子)、ソフトボール部(女子)、陸上部、ソフトテニス部（各男女）、バスケットボール部（各男女）
バドミントン部（各男女）、ハンドボール部（各男女）
- 文化部……美術部、吹奏楽部
- 活動時間

期間	月	終了時刻	下校時刻	日没時刻（令和3年度）
1	4月	18:30	18:45	
2	5月～8月	18:45	19:00	
3	9月～9月地区秋季大会終了	18:30	18:45	9/19 18:15
4	9月地区秋季大会後～9月末	18:15	18:30	10/1 18:00
5	10月～10月15日	18:00	18:15	10/13 17:45
6	10月16日～11月県大会終了	17:45	18:00	10/27 17:30
7	11月県大会終了後～11月末	17:30	17:45	11/15 17:15
8	12月～1月	17:30	17:45	12/15 17:12 最短
9	2月～2月15日	17:45	18:00	2/1 17:47
10	2月16日～2月末	18:00	18:15	2/16 18:01
11	3月	18:15	18:30	3/1 18:12

※ただし、期間4～6において、県大会に出場する部は保護者の同意の上、最大18:30まで練習時間を延長することができる。なお、延長申請に必要な同意書や申請書等は別に定める。

中学校での学習面について

1 小学校までと比べると

- ・ 専門的な内容を学習する（学習内容が深まる）とともに『学習量』が多くなります。
- ・ 『授業を大切にすること』と『家庭学習を充実』させることが必要です。

2 中学校の授業について

- ・ 教科ごとに担当の先生がそれぞれいらっしゃいます。
- ・ 小学校の外国語活動から、本格的な英語の学習になります。
- ・ 名前が変わる教科があります。
算数→数学 体育→保健体育 家庭→技術・家庭 図工→美術
- ・ 教科の内容が専門的に分かれます。
社会：地理・歴史・公民的分野 理科：第一分野・第二分野
- ・ 学級を2つに分けて授業を実施する教科があります。（少人数指導）

3 テストの実施と結果の連絡と通知表について

- ・ 中学校では、定期的にテストがあります。（R3年度は4回実施）
2週間前にテスト範囲を発表し、家庭学習の計画を立ててテストに向けての勉強時間の確認を行います。
また、テスト3日前から部活動停止期間となり、勉強する時間を確保します。
※ テストの結果は、「成績連絡表」で家庭に連絡されます。
（平均点、学級順位、学年順位などが出されます）
2年生からは、実力テストも実施されます。希望した高校での順位などもでます。
- ・ 評価について
各教科の観点にしたがって3段階（ABC）で評価し、観点の評価に基づいて総合的に5段階（54321）で評価します。学校生活のようす等と合わせて、家庭連絡票で家庭に連絡します。

4 家庭での学習（学力をしっかりと身につけるために努力して欲しいこと）

① 学習内容

- ・ 家庭での学習習慣を確立させてください。これが確立されていないと、中学校では学習内容を確実に消化できず、積み残しが増えていき、将来の進路選択に大きな影響がでてきます。
- ・ 家庭学習で授業内容を確実に自分のものにしましょう。まずは、授業で学習した内容の復習をしっかりと・・・できれば予習もして授業に臨みましょう。
- ・ 『毎日の宿題』や『夏休み等の課題』は『家』で確実に終わらせましょう。

② 学習時間のめやす

- ・ 毎日2時間以上は机に向かうようにしましょう。
- ・ 毎日決まった時間に決まった場所で学習する習慣を身につけましょう。
- ・ 学習中はテレビやゲーム、スマホなどの通信機器、音楽などは消すようにしましょう。

③ その他

- ・ 学校で翌日の授業連絡を「生活の記録」に記入し、それを見ながら、前日のうちに学校の準備（時間割や学用品等）をしておくようにしましょう。
- ・ 教科書類や学用品等の忘れ物がないように準備しましょう。

5 進路について

生活の決まりを守り、学習にまじめに取り組むことができる生徒は、「将来どんな仕事をやりたいか」、「どこの高校に進学したいか」など、自分の将来について真剣に考えることができます。目標をしっかりと持つことが、学習意欲にもつながります。

1年生のうちから親子で考えていくことが大切です。学校でも指導しますが、将来についてご家庭でも話題にして家族で話す機会を増やしてください。

1 学習の意義を考える

みなさんは、「何のために勉強するのだろうか」「こんなに勉強して将来何の役に立つのだろうか」と思ったことはありませんか。おそらく、たくさんの方がこのような疑問をもったことがあると思います。例えば、授業の内容がわからなくなったとき、宿題がたくさん出たとき、勉強の内容に興味をもてなくなったときなどに、このような疑問が自分の心の中に表れてきます。では、学校での勉強を中心にしながら「学習の意義」についてみんなで考えてみましょう。みんな一人一人が「学習の意義」を自分なりに理解できれば、「何のために勉強するのだろうか」というような疑問を解決できるだけでなく、「自分から進んで勉強しよう」という積極的な姿勢で「学習」に取り組めるようになると思います。

「自分の夢、希望を実現する」＝「自己実現」

自分の夢や希望を現実のものとするためには、知識、資格、免許、経験、進路など自分の希望する道に必要なものは何なのかをはっきりさせ、それを身に付けるための努力をし続けることが大切です。また、何のためにその道を選ぶのかというしっかりとした目的意識をもつことも大切です。学習することが、自分の夢、希望の実現につながっていきます。つまり、「自己実現」が学習の意義と言えるのです。

そこで、「自己実現」のために、学校の授業やその他の生活の場面で次のようなことを自分なりに考えて取り組んでみましょう。

「思考力」・・・いろいろな情報の内容や意味をそのまま受け入れるだけでなく、自分なりの考えで理解する力。また、その過程で身に付けた知識は思考力をより高めていくことにつながる。

「表現力」・・・「思考力」を働かせて身に付けた知識を、自分なりのコミュニケーションの方法で相手にわかりやすく伝える力。また、身に付けたそれぞれの知識を関連づけたりしながら、新たに知識を生み出す力。

「判断力」・・・「思考力」「表現力」を働かせて身に付けた知識などをもとに、自分なりのコミュニケーションの方法や行動として表現し、問題を解決できる力。また解決していこうとする力。

このような、さまざまな場面で必要とされる「力」を身に付けることは、単に学校の勉強だけでなく、中学校生活を豊かにし、社会に出てから自分を十分に発揮できるようになるために必要なことです。今の学校や社会でのいろいろな問題に対しても、自分なりの考えをしっかりと持ち、その考えを表現し、自分の力で判断していくことで、生活をより豊かにし、過ごしやすい環境をつくることにもつながっていきます。「学習の意義」をしっかりと理解し、「自己実現」のために努力していきましょう。

2 富島中学校で学習の充実につながる基礎的習慣を身に付ける

(1) きれいな環境で生活しよう。

- 学習物等に対する「落書き」など、学習環境を損なわないようにしましょう。
- 公共物(机、椅子等)への落書きを行った場合は弁償することになります。
- 学習物、公共物は生活するのに必要なものです。きれいに扱きましょう。

(例) 教科書、下敷き、ファイルなど学習用具への落書き、マークの記入
生活の記録への落書き、校章への着色
机上に文字を書く(隣の生徒に漢字を教えるなどで) 等

(2) 学習物を揃えましょう。

- 帰りの会前に生活の記録に翌日の準備物を確実に記入しましょう。
- 学習物を揃えることが学力アップにつながります。
- 学習物の記名もしっかり行い、学習物の貸し借りやそれに伴うトラブルを防ぎましょう。

3 基礎・基本を身につけ、主体的に学習に取り組む習慣を身に付ける

(1) 授業に真剣勝負で取り組もう。

- 準備万端 ○ 2分前着席・無言 ○ 1分前黙想 ○ 無言集中 ◎ 授業で勝負

(2) 家庭での生活パターンを習慣化しよう。

- 学習計画を立てて、必ず実行しよう。
- 宅習、日々課題、授業の宿題、週末課題、学力アップ学習などに確実に取り組もう。

(3) 学校に置いていいものを確認しよう。

- 「教室においても良い学習物一覧」を確認してください。
- 「置き勉」ボックスを活用して整理整頓をします。
- 教室の整理整頓をして学習環境を各個人で整えよう。
- 必要な学習する道具は家庭に持ち帰り家庭学習で活用しましょう。
- 家庭学習の習慣が学力アップにつながります。

中学校での生活面について

生徒の心得

校内生活の心得

- 1 将来への展望をもち、学力や生活の質の向上につとめましょう。
- 2 お互いの人格を重んじましょう。
- 3 公共物は大切に扱きましょう。

校外生活の心得

- 1 富島中生として自覚と責任のある行動に努めましょう。
- 2 法令にふれることはしないようにしましょう。
- 3 生徒同士の夜間の外出・外泊は絶対にしないようにしましょう。

校則

第1項 校内生活のきまり

- 1 校内生活は定められた校時程と「1日の生活の流れ」に従う。
- 2 行動はチャイム2分前着席を原則とする。
- 3 登校後は無断外出しない。
- 4 授業はしっかりとした気持ちと態度で臨む。
- 5 暴力やいじめ等の行為は絶対にしない。

第2項 服装・容儀面・持ち物のきまり

- 1 以下のものは学校指定とする。

制服・カバン・セカンドバック・スリッパ・体育館シューズ

- 2 服装、容儀面は男女とも中学生らしく清潔である。
- 3 学習に関係のないものは持ち込まない。

第3項 校外生活のきまり

- 1 帰宅時間は原則として下記のとおりとする。

※尚、部活動生に関しては、各部活動の計画に沿うこと。

4月～10月	18時	※地域の祭りへ参加の場合は
11月～3月	17時	19時までには帰宅

- 2 生徒だけの遊技場、飲食店への出入りは禁止とする。
- 3 自転車で登下校する場合はヘルメットを必ず着用する。(また、部活動の場合も同様とする。)

1日の生活の流れ

一日の流れ	【心がけること】
朝の登校	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家を出る前に、必ず服装を確認しましょう。身だしなみは大切なエチケットの1つです。 ○ 登校時刻は、7時50分までに校門を通過し、7時55分に着席、8時00分から、朝自習が開始できるように、時間に余裕をもって登校する。 ○ 先生や友達に対して、気持ちのよいあいさつをするように心がける。 (朝の気持ちのよいあいさつから一日が始まります。)
朝自習	<ul style="list-style-type: none"> ○ 7時55分には自分の席に着き、朝自習開始のチャイムに合わせて、自習を始める。その際、<u>学習用具は机の中へ入れ、カバン類は全て、ロッカーに入れておく。</u> ○ その日の自習課題や読書に一生懸命に取り組んで、時間内は決して私語をしない。 (短時間でも、一日一日の積み重ねが最後には大きな成果として自分に返ってきます。)
朝の会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 8時20分のチャイムが鳴ったら、司会は前に出て、自分たちで朝の会を行う。 ○ 朝の会のチャイムと同時に必ず黙想を行い、始めるときに「お願いします」と言って朝の会を始める。 ○ 会が終了しても、担任の先生が来るまでは、教室からは原則として出ない。 朝の会が早く終了しても時間までは、教室で待機する。 (朝の会を自分たちで運営し、充実させることができれば、学級はまとまります。)
授業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 休み時間は、次の授業の準備の時間です。授業開始2分前に着席し、1分前に立腰・黙想を行い、休み時間とのけじめをつけて授業に真剣に取り組む。(特に、移動教室の場合は意識しましょう。) ○ 授業の始めと終わりのあいさつの時に、授業に対する意欲と先生や友達に対する感謝の気持ちを込めて、「お願いします」「ありがとうございました。」と言う。 (授業は、自分を成長させる場です。一時間の授業を大切に！)
昼食時間	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4時間目が終了したら、手洗いやトイレなどを済ませ、12時40分までに席に着き、給食準備を素早く行う。当番は、<u>給食着に素早く着替える。</u> ○ 配膳中、待っている生徒は、話をしない。 ○ 必ず全員そろってから号令をかける。 ○ 給食時間が終了するまでは(A校時13時00分・B校時12時45分)、席を立たないようにする。 ○ <u>お盆などを洗い終えたら、給食当番や給食委員会以外の生徒は、席につくこと。</u> ○ <u>全員でごちそうさまをする。机を重んだ後に清掃時の服装に着替える</u> ○ 終了のチャイムが鳴るまで教室で待機しておきましょう。 (<u>昼食時間は、いのちをいただく時間です。感謝の気持ちをもっていただきます。</u>)
昼休み	<ul style="list-style-type: none"> ○ 校舎内で過ごす場合は、暴れたり走り回ったりしないようにする。 ○ <u>ボールなどを借りる場合には、当番の保健体育委員会に許可をもらって借りること(トレーナー等で遊ばない)</u> ○ <u>昼休みの服装については、清掃を行う日は清掃時の服装で過ごすこと。清掃時の服装とは、男子は上着を脱ぎカッターシャツ、またはハーフパンツかジャージ、女子はカーディガンや脱ぎハーフパンツかジャージに着替える。寒い場合には、学校指定のジャージを着用してもよい。(トレーナーや防寒着のまま過ごさない)</u>
清掃	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>無言・気付きの清掃を行うこと。</u> ○ 普段使っている富島中の校舎や校庭、運動場に対する「感謝の心」を込めて一生懸命に清掃に取り組む。 (清掃は、その場を磨くと同時に、自分の心も磨かれます。)
授業	(午前中の授業と同じ)
帰りの会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業終了後、トイレ等特に用事のない生徒はすぐに教室に戻り、帰りの会を行えるようにする。 ○ 帰りの会開始のチャイムと同時に、黙想を始める。放送が終了したら、司会は前に出て、自分たちで帰りの会を行う。 ○ 帰りの会の始めは、机の上に「生活の記録」のみを置き、帰る用意は最後にする。集中して帰りの会に参加する。 ○ 終了時間を厳守する。(時間前には絶対に終了しない！) (帰りの会を自分たちで運営し、充実させることができれば、学級はまとまります。)
週直・日直活動	<ul style="list-style-type: none"> ○ 任された仕事を責任もって素早く行う。 ○ 一日お世話になった教室に対して、「感謝の気持ち」を込めて最後に総点検(簡単な清掃など)をして教室を出る。 (明日を気持ちよくスタートするためにもしっかり活動して 教室を出ましょう！)
部活動	○ 帰りの会終了後、すぐに活動場所に移動し、準備する。

『生活のテーマ
時を守り 場を清め 礼を正す』

服装・容儀面・持ち物・校外生活の実践事項について



(1) 服装について

- 制服は富島中学校名及び名前を取り付けた指定服とする。
- 更衣は気温などで判断し、連絡をする。(準備期間を設ける。)

	《夏 期》	《中 間 期》	《冬 期》
男 子	<ul style="list-style-type: none"> ・指定白地半袖開襟シャツ ・指定黒長ズボン 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定白地ワイシャツ ・指定黒長ズボン 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定標準学生服 ・指定白地ワイシャツ ・指定黒長ズボン
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○ ベルトの色は黒・茶・紺とし、形もバックル等大きくないものとする ○ 制服のボタン・裏ボタンは本校指定のものとする </div>			
女 子	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指定の半袖セーラー服 ・紺地スカート ・りぼん(紺) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校指定の長袖セーラー服 ・紺地スカート ・りぼん(紺) 	<ul style="list-style-type: none"> ・紺制服 ・紺地スカート ・スカーフ(白)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> スカート丈は、ひざが隠れる長さ </div>			

- 肌着については男女とも白地のみとする。
(白地のTシャツ・片胸のワンポイントまで可・体操服の使用は、衛生面を考慮して禁止)
- 冬期の防寒着については下記のとおりとする。

男 子	女 子
<ul style="list-style-type: none"> ① 学生服の下のみ着用を認める。 ② セーター・トレーナーのみとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 紺制服の下のみ着用を認める。 ② セーター・トレーナーのみとする。 ③ カーディガン(濃紺、黒のノーポイント着用を認める。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ※ セーター・トレーナーの色は、黒・紺・白・灰の4色のみとする。(単色) ※ セーター、トレーナーは片胸のワンポイントまで可 ※ 手袋は登下校時のみ認める。 ※ ネックウォーマーの色は、黒、紺、茶、灰色等、華美でないものとする。 </div>	

- 靴下については標準のスクール用ソックスとする。
(標準とは、白地で長さはくるぶしが隠れる程度) ※ワンポイント不可
- 靴については、本校指定の靴(スポルディング)のみとする。
- 上履きは富島中指定のスリッパを使用すること。
※令和3年度のより新しいタイプのスリッパになりました。(男女：令和4年度1年グリーン)

(2) 容儀について

- 頭髮については下記のことを基準とする。
中学生らしい髪型 ～さっぱりとして清潔感を与える髪型にするように心がけよう～

※ ドライヤーのかけすぎによる髪の色がぬけないようにしましょう。

健康衛生面の観点から

- 視力の低下を防ぐため
- 女子は、長い場合はきちんと結ぶ

男 子

- ・ 前髪の長さは眉にかからない。
- ・ 横髪の長さは耳にかからない。
- ・ 頭頂部の長さ(高さ)は長く(高く)しないようにする。
- ・ 後ろ髪は襟にかからないようにする。
- ・ 一部分だけをを極端に刈り上げたり、伸ばしたりしない。
- ・ 整髪料を使用しない。
- ・ ファッション化した髪型(染色、脱色、パーマ、そり込み、モヒカン、リーゼント、ウルフカット、オールバック、アシンメトリー、等)は禁止する。
- ・ アイロン等の使用により意図的に髪にくせをつけたり、必要以上に髪をすくことは禁止する。
- ・ 頭頂部の長さと同横髪の長さ

《長髪の髪型(例)》

(スポーツ刈り)



(長髪)

女 子

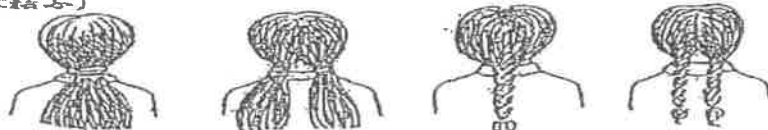
- ・ 前髪は眉を超えない。眉を超える長さの場合はヘアピンでとめる。
- ・ 後ろ髪は肩にかからない。かかる場合は例のように結ぶこと。
- ※ 結んだ際の横髪は、きちんと耳にかけるか、ピンでとめる。
- ・ 結ぶゴムは黒、紺、茶とする。
- ・ ファッション化した髪型(染色、脱色、パーマ、ストレートパーマ、極端なシャギー、一部が極端に短い又は長い等)は禁止する。
- ・ ヘアピンの形は細いもので、色は黒・紺とする。
- ・ 髪は耳の下部よりも高い位置で結ばない。
- ・ アイロン等の使用により意図的に髪にくせをつけることは禁止する。

《髪型の例》

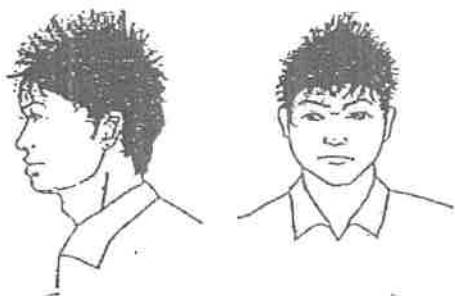
(肩より長い場合は切る)



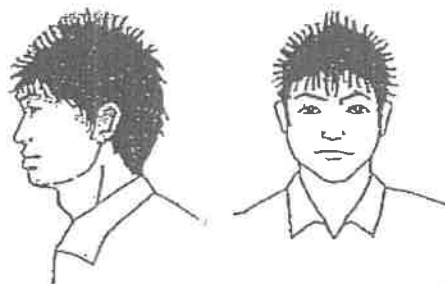
(肩より長い場合は結ぶ)



男子の髪型として認められない例



髪の上部分が立っている（立てている）



頭髪の前部分が短く、上部が長い特殊な髪形
または、上部が短く前髪が長い特殊な髪型



目・耳・まゆ・えりにかかっている。
もみあげが長い。
襟足だけ伸ばすなどはしない。

女子の髪型（ピンの使い方）



ピンを使い、しっかり上で止めている。



ピンを使っていない。前髪が眉を超えている。



ピンは不要。
(前髪が眉を超えていないから、ピンは不要)

- 眉について、そったり、抜いたり、切ったりは、一切認めない。
- 化粧等は、一切認めない。
- 定期的に服装容儀確認会を行う。改善するための期間を決め、改善するように指導する。改善ができない場合は、保護者に連絡し、協力を願う。

(3) 持ち物について

- 原則として、学校指定のもの以外、校内生活に必要なものはないものは、持ってこない。
- 制汗剤は無香料のみ、使用可とする。
- 日焼け止めは、無色、無香料のものとする。
- カバン、セカンドバックは学校指定のものとする。カバンは両肩で背負うものとし、肩掛けひもはつけない。

(4) その他

- 携帯については、持ってきた場合は、その場で預かり、保護者にわたす。
- ミサンガやプレスレット、ネックレス等の装飾品は身に付けない
- カバンにキーホルダーなどの装飾品はつけない。
- カバンやセカンドバックに落書きをしない。

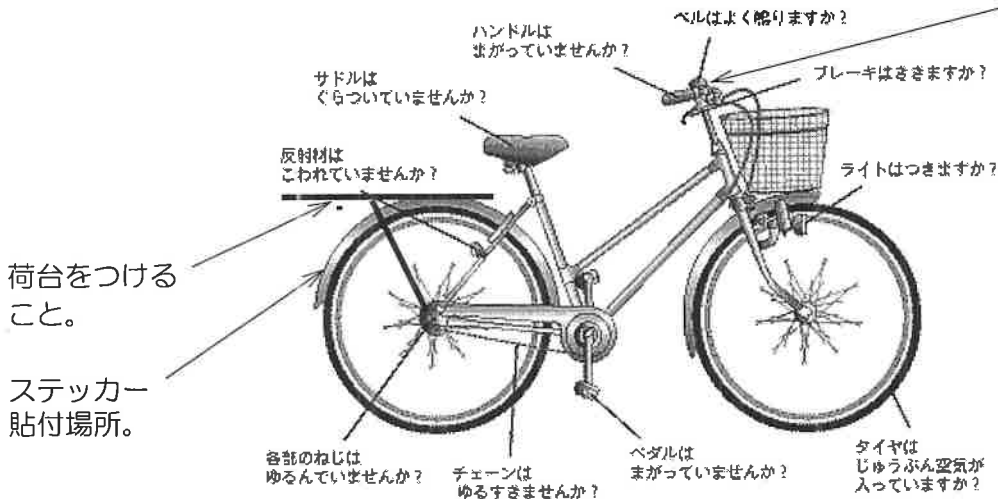
(5) 自転車通について（詳しくは自転車通学生集会で配付した文書を参考にしてください。）

○ 自転車通学生の遵守事項

- ・ 自転車通学生は、ヘルメットを着用し、学校指定のステッカーを購入（130円程度）し、自転車の後輪カバー下部に貼ること。アップハンドルなど、安全に自転車運転ができない状況は一切認めない。なお、本校が許可をする自転車の例を下図で示すので、確認すること。
- ・ ステッカーをはっていない自転車の入校は一切認めない。
※ステッカーについては、許可申請提出と同時に購入手続きを行うこと。
- ・ 通学カバンについては。前のかごにのせず、背中にかろうこと。（安全のため）
- ・ その他の荷物については、原則後ろの荷台にくくりつけること。
- ・ 交通ルールを遵守すること。（道路交通法違反につながる行為は一切行わない）
- ・ 自転車通学生の遵守事項に反した場合、違反切符を配付する。度重なる違反がある場合は、自転車通学を取り消す。
- ・ 部活動で使用する場合にはステッカーを貼る必要はないが、上記の遵守事項をしっかり守ること。

富島中学校が許可する自転車の例

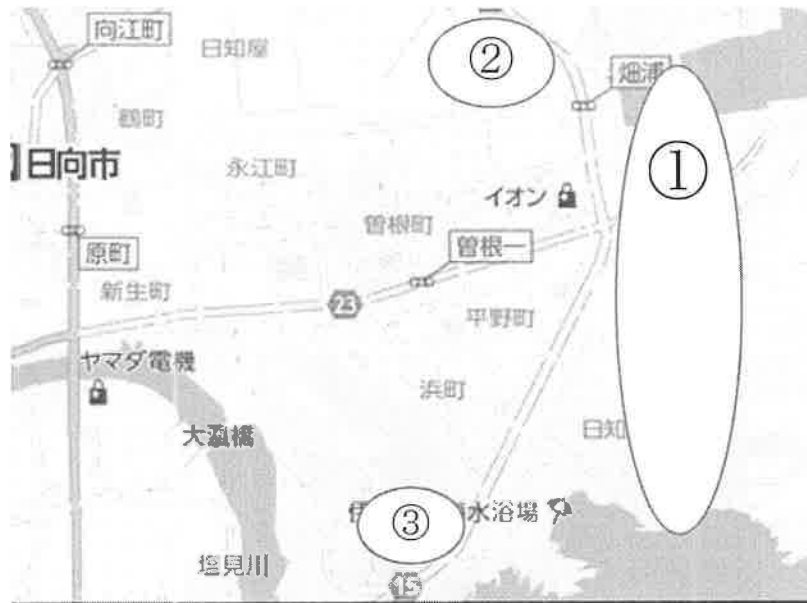
ハンドルは地面と平行とする。



- 前にかご、後ろに荷台がついているものとする。
- スタンドは、両サイドスタンドのものに限る。
- ハンドルは、地面と平行の状態にすること。（アップハンドルなどは違反となる。）
- 自転車のライト、後部には反射材を付けること。
- マウンテンバイクなどは許可しない。

自転車通学の許可範囲について

- ① 県道15号線より東側
 - ② 市道中央通線(富島高校前道路)より北側で宮崎液化ガスより東側
 - ③ 伊勢ヶ浜ニュータウン
- ①、②、③を自転車通学の許可区域とする。
ただし、休日の部活動については自転車通学を許可する。



(6) 校外生活について
校外生活の詳細については、下記のとおりとする。尚、実践事項については日向市内の中学校共通のものである。

項 目	実 践 事 項	
①家庭生活における帰宅時間	4月～10月 18時 ※地域の祭りへ参加の場合は 11月～ 3月 17時 19時まで帰宅	
②夜間外出	保護者同伴で可	
③興業物 (コンサートなど)	保護者同伴で可	
④遊戯場 (ゲームセンター)	保護者同伴で可	
⑤ボウリング場	保護者同伴で可	
⑥カラオケボックス	保護者同伴で可	
⑦飲食店	保護者同伴で可	
⑧インターネットカフェ	保護者同伴で可	
⑩大型店舗	・立ち入り	生徒だけで可
	・ゲームコーナー	保護者同伴で可
	・フードコート	生徒だけで可 ※利用状況が悪ければ禁止となる可能性有り
⑪キャンプ	保護者同伴で可	
⑫遊泳	保護者同伴で可 ※但し、遊泳許可区域に限る	
⑬魚釣り	保護者へ行き先を伝え、複数人での魚釣りは生徒だけで可。 ※深夜や早朝 (18:00～10:00) は保護者同伴で可	
⑭その他	生徒だけの外泊は厳重に禁止する。	

学校納金について

1 学校納金の内訳（令和3年度の例）

費目	説明	年会費(円)	備考
PTA会費	長子	4,800	月額400円×12月
給食費		55,000	月額5,000円×11月
給食運営費	長子のみ	500	
教育後援会費		7,200	月額600円×12月
記念事業積立	長子のみ	600	
学校災害共済掛金		490	学校保健会負担金20円を含む
副教材費		21,000	※4月に確定します

※修学旅行費等の経費はその都度、別に集金します。

2 納入方法(口座振替)について

- ◎納入方法 保護者様指定の預金口座からの自動振替にて集金します。
年間集金額を5月から12月までの8回に分割して振替えます。
振替時に99円の手数料が発生します。
- ◎振替日 毎月25日に振替します。引落しできなかった場合は、翌月10日に再振替を行います。
- ◎未振替通知 再振替時に残高不足等で未振替になった場合は学校より文書でお知らせします。その場合は2週間以内に、現金または振込にて納入をお願いします。
- ◎振替金額 PTA総会にて金額確定後お知らせします(各月1万円前後で調整します)。

3 口座の登録手続きについて

別紙「預金口座振替依頼書」を富島中学校事務室へ提出していただきますが、各小学校ごとに対応が違いますのでご注意ください。

日知屋小学校・・・口座振替のシステムが富島中と異なりますので提出が必要です。

日知屋東小学校・・・口座振替のシステムが富島中と同じなので提出は不要ですが、
口座情報の学校間での引継に同意をいただけない方や口座情報の
変更を希望される方は再度の提出が必要となります。

細島小・・・・・・・・提出が必要です。

記入例を同封していますので、そちらを参考にご記入ください。

なお、富島中学校の1・2年生に兄弟がいらっしゃる方は、別添の兄弟確認カードをご提出ください。

4 入学式の集金について

入学式当日に、副教材費の一部として 10,000円を集金します。

出費のかさむ時期に大変恐縮ですが、受付で納入していただきますようお願いいたします。入学式に保護者が出席できないなど、事情がある場合は後日納入してください。

※入学式に集金する理由

- ・1年生の副教材費は年間2万円を超えることが見込まれること。
- ・4月から使用する教材が多いので、年度始めに納入業者への支払が多額になること。
- ・最初に一部集金することにより、その後の集金額が少なく抑えられるとともに他学年との均衡が図れること。

就学援助制度・特別支援教育就学奨励費制度について



日向市教育委員会では、小・中学校に就学する児童生徒の保護者のうち、要件を満たす方に対し、下記のような援助を行っています。

■就学援助制度

制度の趣旨	経済的な理由により、学用品費や給食費など、学校で必要な費用の支払いが困難な方を対象に、これらの費用の一部を援助する制度です。
対象となる方	公立小・中学校に在籍している児童生徒の保護者で、要保護者に準ずる程度に困窮しているなど、就学援助制度の収入要件に該当する方。
支給内容	<ul style="list-style-type: none"> ●給食費：全額補助 ●医療費（学校保健安全法施行令第8条に定める疾病のみ）：実費補助 ●学用品費・通学用品費：一部補助 ●新入学児童生徒学用品費・通学用品費（新1年生で、当初認定者のみ）：一部補助 ●校外活動費（交通費・見学料）：一部補助 ●修学旅行費：一部補助 ●体育実技用具費（中学生のみ）：一部補助（柔道着のみ）
申請の時期	入学後に受付を行います。詳細については、学校からお知らせします。
ご注意ください	年度途中で家庭状況の変更などにより援助が必要となった場合は、随時申し込むことができます。

■特別支援教育就学奨励費制度

制度の趣旨	「特別支援学級に在籍している」または「通常学級に在籍しており、下記の障がいの程度にある」児童生徒を対象に、その保護者の経済的な負担を軽減して特別支援教育の普及奨励を図ることを目的に、学用品費や給食費、修学旅行費等の一部を支給する制度です。
対象となる方	特別支援学級に在籍している児童生徒、または学校教育法施行令第22条第3項に該当する程度の障がいがある児童生徒の保護者。 ただし、生活保護認定家庭、就学援助費受給者、辞退者には支給されません。世帯の収入額によっては支給されない場合があります。
支給内容	<ul style="list-style-type: none"> ●給食費：1/2補助 ●学用品費・通学用品費：一部補助 ●新入学児童生徒学用品費・通学用品費（新1年生で、当初認定者のみ）：一部補助 ●校外活動費（交通費・見学料）：一部補助 ●修学旅行費：一部補助 ●体育実技用具費（中学生のみ）：一部補助（柔道着のみ）
申請の時期	入学後、1学期末に受付を行います。詳細については学校からご連絡します。
ご注意ください	<u>学用品費・通学用品費（支給対象：全学年）、新入学児童生徒学用品費・通学用品費（支給対象：新1年生）及び体育実技用具費（支給対象：中学生）</u> は、その金額を支払った証明として、 <u>領収証またはレシートが必要</u> となります。ランドセル、カバン、通学用靴などを購入される場合は、領収証等を大切に保管しておいてください。

通学用品等の販売店及び標準価格

	取扱店	品名(メーカー)	種類	サイズ	価格(税込)	
男子制服関係	Plaza A カマホリ	ミルパブラック学生服	上着	A体/B体	25,500/26,500	
			ズボン	W:~82/85~	9,300/10,000	
		フジヨット学生服	上着	SERIES-X:A体/B体	20,500/21,500	
			冬ズボン	SERIES-X:ALL	6,500	
			上着	J-PROUD:A体/B体	25,500/26,500	
			ズボン	J-PROUD:~82/85~	9,300/10,000	
		ニューブラック学生服	ズボン	~100/105~	5,500/5,800	
			上着	A体/B体	15,400/16,400	
		カッターシャツ	ズボン	ALL	6,100	
			長袖	A体/B体	3,500/3,800	
			長袖(ニット)	A体/B体	4,000/4,300	
			半袖	A体/B体	3,500/3,800	
	洋服の青山	詰襟学生服	①	ポリエステル100%	150 ~ 180	15,400
			②	ポリエステル100%	145 ~ 190	19,250
			③	ウール30%	145 ~ 190	20,900
		学生ズボン	①	ポリエステル100%	61 ~ 97	6,050
			②	ポリエステル100%	61 ~ 97	8,250
			③	ウール30%	61 ~ 120	9,900
		夏ズボン		61 ~ 120	6,050	
カッターシャツ		長袖		140 ~ 175	1,980/3,080	
		半袖		レギュラーのみ	2,970	
ベルト			ベルト		2,090	
女子制服関係	カクマツヤ	トンボ制服	上下	A体	36,035~37,355	
			B体	37,370~38,690		
		トンボデリクイーン制服	上下	A体	31,970~33,300	
			B体	33,310~34,640		
		夏スカート		(ポリ100% 裏綿)	8,650~9,500	
		合服セーラー	長袖		6,270~8,120	
		夏用セーラー	半袖		5,890~7,810	
		カーディガン			—	
カーディガン(日本製)			—			
体育実技用具	ヤマガタスポーツ	ジャージ上下(ネーム入り)	男女共通	上/下	5,200/4,300	
	カクマツヤ(購買部)	半袖トレーニングシャツ	男女共通	SS ~ 3L	2,310	
		長袖トレーニングシャツ	男女共通	M ~ 3L	3,170	
		ハーフパンツ(ネーム入り)	男女共通	SS ~ 3L	2,560	
		サブバック	男女共通		4,400	
	内山ゴム	体育館シューズ	男女共通	色指定(グリーン)	3,500	
		シューズ袋	希望者		390	
	ヤマガタスポーツ(購買部)	帽子(メッシュ)	男女共通		550	
	通学用品	マツオカ	通学用カバン	男女共通	ツーウェイバック	7,950
		内山ゴム	通学用シューズ	男女共通	学校指定	3,500
上履き(グリーン)			男女共通		1,550	
雨合羽			コート型	M~EL	4,100	
カクマツヤ		雨合羽	リュック型	M~EL	6,000	
			コート型	M~EL	4,360	
		ヘルメット	スーツ型	M~EL	4,360	
Plaza A カマホリ		雨合羽			M~LL	3,050
					6,700	

物で金額に幅があるので店頭で確認

3月以降から購入可能です。

令和4年度入学式について

(1) 日 時 令和4年4月8日(金曜日) 午前9時30分 開式(予定)

(2) 会 場 富島中学校 体育館

(3) 日 程

○ 受 付 8:30~8:50(生徒) 8:30~9:00(保護者)

- ・ 学級編制は体育館前に掲示してあります。確認してください。
- ・ 各学級ごとに体育館前で受付を済ませてください。
- ・ 受付時に、諸会費の一部として10,000円を前納してください。
- ・ 新入生は上級生の案内で学級に入ります。保護者は体育館に入場してください。
- ・ 新入生は中学校用のスリッパを履きます。保護者は各自スリッパ等をご持参ください。

○ 入 学 式 9:30~10:30

○ 学級の時間 10:45~11:30

- ・ 新入生とその保護者の方は、各学級に入室してください。
- ・ 担任あいさつ、教科書等の配付、
- ・ 学級役員選出等

(4) その他

○ 教科書等については、入学式当日に学校から配付します。その他、体操服用ゼッケン・問題集・資料集等も学校でまとめて購入します。参考書・辞書・授業で使うノート等についても、入学後に説明しますので事前に購入しないでください。

○ 入学式当日は、通学用カバン、上履きのスリッパ、筆記用具の準備をお願いします。体育館シューズは使いません。

○ 入学式までの準備に関して質問などありましたら、中学校へお電話ください。

(富島中学校 TEL 52-4754 担当職員 池田 洋一)